

川内商工会議所主催 第733回午さん会資料

市長Dトーク 令和7年度の施策展開について



薩摩川内市長 田中 良二
令和7年4月1日



目次

1 令和7年度当初予算総額

2 当初予算トピックス（子ども・子育て、薩摩川内スマイルアクション50、コミュニティ・市民活動、産業人材確保・移住定住、SDGs・カーボンニュートラル、DX）

3 電源立地地域対策交付金等事業

- (1) 電源立地地域対策交付金 (2) 原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金

4 使用済核燃料税活用事業

5 ①第3次総合計画 前期基本計画（案）

②第3次総合計画 第1期実施計画（案）

③薩摩川内スマイルアクション50～『笑顔』あふれる『集いと循環』のまちづくり～

6 当初予算における主な新規・拡充事業

- (1) 共生と多様性で輝くまち【コミュニティ・都市経営】 (2) 安全・安心なまち【市民安全・消防】
(3) 健やかに暮らせるまち【保健福祉】 (4) 次世代につなぐ教育のまち【教育】
(5) 活力と賑わいを生み出すまち【産業・シティセールス】 (6) 社会を支える快適なまち【建設・水道】

7 国県等の事業動向

- (1) 川内港背後地将来ビジョン (2) 川内港整備の取組み
(3) サーキュラーパーク九州 (4) 川内港久見崎みらいゾーン開発事業
(5) 南九州西回り自動車道建設 (6) 川内宮之城道路

別冊 参考資料

- 1 その他の国県等の事業動向
2 原子力発電所関連事業
3 企業版ふるさと納税
4 その他の主な動き

1 令和7年度当初予算総額

一般会計

過去最大

591億2千万円

前年度比 +15億6千万円
(+2.7%)

特別会計

9会計

260億円

前年度比 +1億5千万円
(+0.6%)

公営 企業会計

3会計

59億4千万円

前年度比 +2億5千万円
(+4.4%)

全会計総額

910億6千万円

前年度比 +19億6千万円(+2.2%)

2 当初予算トピックス

1

子ども・子育て

2

薩摩川内スマイルアクション50

3

コミュニティ・市民活動

4

産業人材確保・移住定住

5

SDG s ・カーボンニュートラル

6

DX（デジタル・トランスフォーメーション）

2 当初予算トピックス

1

子ども・子育て

- (1) <拡充> 子ども医療費給付事業 4億5,645万円

18歳までの子供の医療費の窓口負担をゼロにします

- (2) 【新規】 赤ちゃんの駅設置促進事業 400万円

民間施設を対象に、授乳室やおむつ交換台の設置に要する費用の一部を助成します

- (3) <拡充> 不妊・不育治療費助成事業 1,632万円

不妊・不育治療に対する助成を自己負担額の1/2から2/3に拡充します

- (4) 【新規】 医療相談アプリ導入事業 305万円

子育て世帯が24時間365日医師に相談できる「医療相談アプリ いつでもドクター」を導入します

- (5) (継続) 学校給食費補助事業 1億2,742万円

物価高騰に伴う食材費上昇分を引き続き助成します

2 当初予算トピックス

2

薩摩川内スマイルアクション50

～『笑顔』あふれる『集いと循環』のまちづくり～

- (1) **【新規】親子スマイルバスツアー事業** 172万円
これからの循環経済・産業を生み出す5つの現場である「川内港」「サーキュラーパーク九州」「川内港久見崎みらいゾーン」などへの親子バスツアーを実施します
- (2) **【新規】向田公園遊具施設整備事業** 4,000万円
向田公園に子どもたちが安心して遊ぶことができる遊具を整備します
- (3) **【新規】こどもの木育推進事業** 177万円
子どもたちの木育を推進するため、市内全ての小学校に対して、地域産材を使用した木製ベンチの配布や、森林の持つ役割や木材の特性などについての学習支援を行います
- (4) **（継続）薩摩川内音楽祭事業** 1,500万円
若手アーティストと市民が一体となった市民参加型の音楽イベントを実施します
- (5) **【新規】ダイバーシティ^{*1}社会形成推進事業** 550万円
多様な人材が互いに尊重し合い、力を発揮できる環境を実現できるように、講演会やSNSなどを活用した広報啓発を行います

*1 ダイバーシティ：多様性

2 当初予算トピックス

3

コミュニティ・市民活動

- (1) 【新規】 ふるさと納税を活用したコミュニティ協議会支援事業 1 8 6 万円
ふるさと納税していただいた一部を活用してコミュニティ協議会の活動を支援します
- (2) <拡充> 自治公民館設置事業補助金（避難所空調設備補助） 4 0 0 万円
指定避難所で空調設備のない施設に対して設置費用の一部を助成します
- (3) <拡充> 自治会加入促進ポイント付与事業 1 0 0 万円
転入者が自治会に新規加入した際に配布するSDGsポイントを増額助成します
- (4) <拡充> 市民活動支援補助金（スマイル連携コース・スマイル育成コース新設） 9 0 万円
市民活動ネットワークに登録する複数の団体が連携して事業を実施する際に必要な経費の一部を助成します
- (5) （継続） コミュニティセンター建設事業 1 億 2 , 0 0 0 万円
長浜地区コミュニティセンター建設のための造成工事を実施します

2 当初予算トピックス

4

産業人材確保・移住定住

(1) (継続) 若者就労支援事業（中高生ふるさと就職奨励金） 1, 600万円

市内の高校新卒者または市内在住の市外高校新卒者（市内中学校卒業者）などが、市内居住かつ市内の事業所に就職後6か月以上経過した場合、10万円分のSDGsポイントをつんPayで支給します

(2) (継続) 奨学金返還支援補助金 1, 800万円

大学や短期大学、専門学校等を卒業した方が市内居住かつ市内の事業所に就職した場合に、在学期間に貸与を受けた奨学金等の返還を補助します

(3) <拡充> 保育士就職支援事業 600万円

保育士、保育教諭の資格を有し、保育所などに新たに就職した方へ、制度を拡充して就職支援金を交付します

(4) 【新規】 就農者育成拠点施設研修事業 644万円

農業振興のために就農者育成を行う農業公社に研修事業を業務委託します

(5) <拡充> 林業就労促進等奨励金 200万円

本市に住所を有し、本市に事務所を有する認定林業事業体と正規雇用契約された方、また県や市主催の研修を受講後、再造林（保育）を専門的に始める方に対して、就労奨励金を交付します

2 当初予算トピックス

5

SDG s^{*1}・カーボンニュートラル^{*2}

(1) 【新規】サーキュラー都市ブランディングプロジェクト 3, 500万円

「サーキュラー都市・薩摩川内市」の実現に向け、サーキュラーエコノミーに関する体験型・体感型の市民向けイベントや、資源循環のためのネットワーク構築活動などを実施します

(2) <拡充> SDG s ポイント活用事業 1, 767万円

SDGs理念の浸透及び地域内経済循環の創出を実現するため、デジタル地域通貨プラットフォーム「つんPay」を活用して、SDGs理念の実現に貢献する様々な取り組みに参加された方に対して、市内飲食店等で利用可能な「SDGsポイント」の対象事業を拡充して付与します



(3) 【新規】プラスチック資源循環促進法関連事業 1, 596万円

ごみ焼却量の削減及びリサイクル率の向上を目指し、更なる資源循環を図るため、プラスチック使用製品（18品目）の分別回収を実施します

*1 **SDG s** : 2015年9月の国際サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標で、17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っているもの

*2 **カーボンニュートラル** : 温室効果ガスの排出量と吸収量とを均衡させること

2 当初予算トピックス

6

DX^{*1}（デジタル・トランスフォーメーション）

(1) 【新規】 デジタル郵便システム導入事業 4 8 4 万円

マイナンバーカードの公的個人認証サービスを活用して、登録した市民が郵送の代わりにスマホ上の専用アプリで市からの通知を受け取りことができるシステムを導入します

(2) 【新規】 「(仮称)デジタル広報薩摩川内」ウェブサイト作成事業 7 4 2 万円

「広報薩摩川内」の記事を、Web上で閲覧することができるウェブサイト「(仮称)デジタル広報薩摩川内」を構築します

(3) 【新規】 教育・保育給付等管理システム導入事業 4 4 0 万円

教育・保育施設が市とやり取りを行う給付費などの手続きの効率化を図ります

(4) 【新規】 消防団活動支援アプリ導入事業 3 9 6 万円

消防団活動の効率化を図るため、出場指令や出場報告書の作成、スケジュール管理がスムーズに行えるアプリを導入します

*1 DX（デジタル・トランスフォーメーション）：デジタル化により社会や生活の形・スタイルが変わること

3 電源立地地域対策交付金等事業

(1) 電源立地地域対策交付金

川内原子力発電所 1、2 号機の運転期間延長に伴い、稼働後 40 年を超えることとなり、**交付される額がそれぞれ毎年 1 億円（20 年間）加算**される

■ 1 号機運転延長加算分《1 億円/年》 20 年間（R6～R25）

事業名	事業費	交付金活用額
学校給食費補助事業	1 億 2,742 万円	1 億円



■ 2 号機運転延長加算分《1 億円/年【新規】》 20 年間（R7～R26）

事業名	事業費	交付金活用額
公園遊具整備事業	4,000 万円	3,000 万円
川内港背後地北側道路整備事業	1 億 500 万円	7,000 万円



3 電源立地地域対策交付金等事業

(2)【新規】原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金

川内原子力発電所の運転延長に伴い、県が策定する地域振興計画に基づき国から県に対して交付される25億円のうち、**12億4,100万円**が令和7年度から交付期間内において県から本市に交付されます。（令和7年度交付予定額：3億8,700万円）

○交付金を活用した今後の事業展開

交付金については、新たに設置する「未来のまち創生整備基金」に毎年度積み立て、翌年度以降の事業に活用します。

なお、令和12年度までに、子育て支援事業や道路整備事業などの活用を予定しています。

4 使用済核燃料税活用事業

○ 使用済核燃料税の活用

使用済核燃料税は、発電用原子炉から取り出した使用済核燃料を、使用済核燃料貯蔵施設または再処理施設に搬出されるまでの間、貯蔵されているものの一部について課税する**本市の独自財源で、子育て支援や市民活動、防災・減災事業など広く市民に活用**されています。

なお、**令和7年度の増収分（約2,000万円）**を活用する主な事業は次のとおりです。

■ 令和7年度の増収分《約2,000万円》を活用する主な事業

事業名	R7予算
【新規】赤ちゃんの駅設置促進補助金	400万円
《拡充》こどもの日フェスタ	223万円
《拡充》カンガルー・思春期教育事業	83万円
《拡充》涼みスポット事業	61万円
《拡充》河川愛護謝金増額分	100万円
《拡充》道路愛護謝金増額分	100万円
【新規】市民活動支援補助金（スマイル連携・育成コース）	90万円
《拡充》空家バンク奨励金増額分	60万円
【新規】避難所空調設置補助	400万円
【新規】消防団活動支援アプリ導入	396万円
【新規】未来共生災害救援マップ導入	22万円

■ 令和6年度の増収分を引き続き活用する事業

事業名
自治会・地区コミ防犯灯電気代補助
テレビ難視聴自主共聴組合運営補助
リサイクル推進員活動費、一般廃棄物集積場整備補助
公設ごみステーションごみ分別指導等事業
生ごみ処理機器購入補助
ふれあい・いきいきサロン活動支援
消防団員報酬の増額

なお、これまで同様、原子力発電所の立地に伴う防災対策、市民の安全安心な生活の確保、環境対策などの様々な事業を実施するための貴重な財源として活用します。

5 ①第3次総合計画 前期基本計画（案）

◇今後10年間の市政の羅針盤となる、「薩摩川内2034ビジョン（第3次薩摩川内市総合計画）」を策定します。（令和7年3月策定）

基本構想

R6.8議決

1 計画の構成と期間

基本構想（10年）・基本計画（5年）・実施計画（3年）による構成



2 基本構想

【理念】

SDGs・カーボンニュートラルの達成
デジタル社会構築

【キーワード】

「心ゆたかな暮らし」（Well-Being）
「持続可能な社会・環境・経済」（sustainability）
▶ 本市の10年後（2034年）の姿を設定

●未来のまちの姿

人が繋がり 人が輝く
安らぎと賑わいのまち 薩摩川内

前期基本計画（案）

1 政策体系図

2 重点戦略プラン

（4つのチャレンジ戦略・15プロジェクト）

▶ 部局を横断して重点的・戦略的に取り組む
「重点戦略プラン」の設定

3 政策ビジョン

（6政策・14政策分類・58施策）

▶ 組織の目標と連動した施策体系の設定

4 ゾーニングビジョン

▶ 人口減少が進行する中、住み慣れた地域に住み続けるための「ゾーニングビジョン」の設定

- ・市域をゾーニング
2圏域、6エリア、13地域、48地区
- ・各地区コミュニティ協議会が策定した第5期地区振興計画の内容掲載

5 ②第3次総合計画 第1期実施計画（案）

◇令和7年度から令和9年度に実施する事業を示した「第3次薩摩川内市総合計画第1期実施計画」を策定します。（令和7年3月予算成立にあわせて策定）

1 計画の構成と期間

第3次薩摩川内市総合計画実施計画は、第3次薩摩川内市総合計画の基本構想及び基本計画に掲げた政策や施策に基づき、向こう3年間で取り組む事業を示したものである。

社会経済情勢や住民ニーズの変化に臨機応変に対応するため、毎年度改訂を行う計画調整（ローリング）を行う。

年度	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
各期の期間	第1期									
		第2期								
			第3期							
				第4期						
					第5期					
						第6期				
							第7期			
								第8期		
									第9期	
										第10期

2 対象事業

- (1) 単年度1,000万円以上の普通建設事業
- (2) 単年度1,000万円以上の公有財産購入
- (3) 国・県事業の負担金事業
- (4) 一般会計から特別会計に対する繰出・出資
(ただし、投資的な経費に限る。)

3 事業件数

年度	R7	R8	R9	全体 (R7~9)
事業 件数	116 (37)	85 (20)	73 (14)	132 (44)

※（ ）は、事業件数のうち、新規事業の件数

4 主な事業

No.	事業名	事業終了 (予定)
1	長浜地区コミュニティセンター新築工事	R8
2	防災行政無線システム更新事業	R14
3	(仮称)上甕島診療所整備事業	R9
4	トイレ洋式化事業(小学校)	R9
5	トイレ洋式化事業(中学校)	R9
6	特別教室空調設置事業(小学校)	R9
7	特別教室空調設置事業(中学校)	R9
8	直轄港湾改修事業(川内港)	R9
9	港湾県営事業負担金事業(川内港(唐浜ふ頭整備関係))	R11
10	一般道路整備事業(高城産業用地関連)	R12
11	川内港背後地北側道路整備事業	R9

5 ③薩摩川内スマイルアクション50

～『笑顔』あふれる『集いと循環』のまちづくり～

- ◇目的
- ・人口減少・少子高齢化が急速に進む中であっても、次の世代のために本市の将来の可能性を最大限に引き出すことを目指し、「楽しく、笑顔がつながり、人が集うまちづくり（スマイルコミュニティ）」と、「人と経済が循環するまちづくり（サーキュラー都市）」を実現するため、その取組の方向性を明らかにし、特に力点を置く事業を示すもの
 - ・第3次総合計画前期基本計画の推進を補完するもの

◇期間 令和7年度から10年度までの4年間(総合計画実施計画等と連動し、見直し)

- ◇構成（分野別）
- | | |
|--------------------|------------------------|
| (1) 社会スマイル事業【はぐくむ】 | (3) 経済スマイル事業【つくる・めぐる】 |
| ➡ 15事業（新規：4事業） | ➡ 19事業（新規：7事業） |
| ➢ 少子化対策・子育て支援……7事業 | ➢ サーキュラー都市経済……2事業 |
| ➢ 安全・安心……3事業 | ➢ 産業人材確保・移住定住…5事業 |
| ➢ 地域デザイン……3事業 | ➢ シティセールス……6事業 |
| ➢ ダイバーシティ・社会教育…2事業 | ➢ 川内港臨海ゾーン開発等…6事業 |
| (2) 環境スマイル事業【まもる】 | (4) 実現スマイル事業【つながる・まなぶ】 |
| ➡ 9事業（新規：5事業） | ➡ 7事業（新規：3事業） |
| ➢ 自然環境保全……4事業 | ➢ スマートデジタル……3事業 |
| ➢ サーキュラー都市環境……1事業 | ➢ 財政健全……1事業 |
| ➢ 次世代エネルギー……1事業 | ➢ チーム薩摩川内……3事業 |
| ➢ 国土強靱化……3事業 | |

6 当初予算における主な新規・拡充事業

(1) 共生と多様性で輝くまち【コミュニティ・都市経営】

① <拡充> 市民活動支援補助金（ｽｲｯﾁ連携ｺｰｽ・ｽｲｯﾁ育成ｺｰｽ新設） 90万円 <<再掲P5>>

市民活動団体等が実施する公益的活動・事業の補助金（市民活動支援補助金）に新たにボランティア団体間の市民活動の交流・連携を促進するため、市民活動ネットワークに登録する複数の団体が連携し実施する事業、または、人材育成や確保を目的として実施する事業への補助メニューを追加して助成

② 【新規】 ダイバーシティ社会形成推進事業 550万円 <<再掲P4>>

全ての人にとって、「DE&I※」があたりまえの文化となるよう意識改革、環境整備の推進を図るため、講演会やSNSなどを活用した広報啓発を実施

※DE&Iとは、diversity（多様性）、equity（公平性）、inclusion（包括性）の頭文字をとった言葉で公平な機会のもと、多様な人材が互いに尊重しあい、力を発揮できる環境を実現するという概念のこと

③ 【新規】 サーキュラー都市ブランディングプロジェクト 3,500万円 <<再掲P7>>

「サーキュラー都市・薩摩川内市」の実現に向け、サーキュラーエコノミーに関する体験型・体感型の市民向けイベントや、資源循環のためのネットワーク構築活動などを実施

④ 【新規】 デジタル郵便システム導入事業 484万円 <<再掲P8>>

マイナンバーカードの公的個人認証サービスを活用して、登録した市民が郵送の代わりにスマホ上の専用アプリで市からの通知を受け取ることができるシステムを導入

6 当初予算における主な新規・拡充事業

(2) 安心・安全なまち【市民安全・消防】

①【新規】 蘭牟田池ラムサール条約登録20周年記念事業 656万円

令和7年11月にラムサール条約登録20周年を迎える蘭牟田池の自然環境に関心を寄せ、保全活動や体験活動への参加を促すために、記念イベントの開催や、蘭牟田池の四季を通じた魅力を発信するために動画を作成

②【新規】 カーボンニュートラルセミナー事業 139万円

「薩摩川内市カーボンニュートラル地域戦略」において目標として掲げている温室効果ガス総排出量の削減に向けて、排出量の把握に必要なスキルを習得するためにSDGsチャレンジパートナー事業所向けのセミナーを実施

③【新規】 避難情報システム導入事業 22万円

災害時に市民が迅速な避難ができるように、スマートフォンなどでリアルタイムに避難所の情報などを共有できる避難情報システム「災救マップ（未来共生災害救援マップ）」を導入

④【新規】 消防団活動支援アプリ導入事業 396万円 <<再掲P8>>

消防団の迅速な状況共有や活動環境の向上等を図るため、消防団員への出場指令や出場隊・出場隊員の把握、災害情報・活動情報等の共有、災害や定期点検出場時の報告書作成などを行うことができる消防団活動支援アプリを導入

6 当初予算における主な新規・拡充事業

(3) 健やかに暮らせるまち【保健福祉】

①【新規】(仮称)上甕島診療所整備事業 9億7,568万円

離島医療確保のため、甕島診療所再編方針に基づき、上甕診療所に里診療所及び鹿島診療所を集約した(仮称)上甕島診療所(令和8年度中開業予定)を新設するため、建築工事などを令和8年度にかけて実施

②<拡充>子ども医療費給付事業 4億5,645万円 <<再掲P3>>

子どもの医療費の窓口負担を令和7年4月からゼロに

※対象期間：18歳に達した日以後最初の3月31日までの間

③<拡充>不妊・不育治療費助成事業 1,632万円 <<再掲P3>>

不妊・不育治療を受けている夫婦の経済的な負担を軽減するため、治療にかかった経費を拡充して助成

※拡充内容：自己負担額の1/2助成を2/3助成に拡充

④【新規】带状疱疹ワクチン定期接種事業 4,607万円

定期接種の対象となった带状疱疹の発症を予防するため、対象者に対して接種費用の一部を助成
※対象者：65歳(年度末年齢)及び経過措置対象者(70、75、80、85、90、95、100歳及び100歳以上(2025年のみ))

6 当初予算における主な新規・拡充事業

(4) 次世代につなぐ教育のまち【教育】

①【新規】中央公民館キッズスペース整備事業 53万円

子どもたち（主に就学前の乳幼児）の笑顔を育むため、中央公民館の1階幼児室に、キッズサークルマット、ベンチなどの遊具を設置

②【新規】薩摩川内・英国語学研修事業 1,000万円

本市の将来を担う若者の国際交流を通じた語学力向上や国際的視野の伸長などを目的とし、本市内の中学生を夏休み期間中に英国（ロンドン大学サマースクール）へ派遣

③＜拡充＞こどもの日フェスタ事業 223万円

自然体験や創作体験などの体験活動ができる少年自然の家で毎年5月5日に開催している「こどもの日フェスタ」において、未就学児や小学生などが喜ぶエア遊具やミニトレインを新たに設置して実施

④＜拡充＞学びの多様化支援事業 1,544万円

学校へ登校できなくなった児童生徒に、仲間とのふれあいの機会を提供し、学習の補充や体験活動を通して、自立心や社会性・人との関わり等の能力を養い、学校へ復帰できるよう指導・援助を実施

スマイルルームのほかに、新たに校内教育支援センターを3箇所設置

6 当初予算における主な新規・拡充事業

(5) 活力と賑わいを生み出すまち【産業・シティセールス】

①【新規】就農者育成拠点施設研修事業

644万円 <<再掲P6>>

農業への理解促進及び農業就業者の確保・育成を図るため、就農者育成拠点施設における主要事業の一つとなる研修事業を農業公社に委託して新たに実施

②【新規】林業担い手確保対策事業

168万円

林業事業体への就業の促進及び新たに林業に従事する担い手の育成・確保を図るため、令和7年4月に開校する「かごしま林業大学校」の研修生や研修生のインターンシップを受け入れる林業事業体等に対する支援

③<拡充>観光誘客チャレンジイベント支援事業 1,000万円

交流人口及び経済活動の拡大を図るため、新たな観光誘客イベントなどの実施に対して対象イベント数を拡充して助成

※対象イベント数：10イベント（2イベント増加）

④【新規】川内港航路開設に向けた調査事業

150万円

川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備の完成後を見据え、更なる貨物量の拡大のため、川内港航路開設に向けた調査を実施

6 当初予算における主な新規・拡充事業

(6) 社会を支える快適なまち【建設・水道】

①【新規】一般道路整備事業（川内港背後地北側道路整備） 1億500万円

川内港背後地において、九州電力火力発電所跡地活用の一環として、臨港道路唐浜京泊線から市道港・網津線を結ぶ道路を整備

②【新規】向田公園遊具施設整備事業 4,000万円 <<再掲P4>>

向田公園の老朽化した施設の改修に合わせて、センノオトとの一体的な利用を図るため、子どもたちが安心して遊ぶことができる遊具を整備

③<拡充>空家利活用促進事業 259万円

空家の有効利用を通して地域活性化を図るため、空家バンクを利用した本市への移住者と空家の所有者に成約奨励金を支給

④<拡充>危険廃屋解体撤去促進事業 1,972万円

市民が防災、衛生、景観などの生活環境面において安心して生活できるように、市内の施工業者を利用し危険廃屋などを解体撤去する方に対して、その費用の一部を補助

7 国県等の事業動向

(1) 川内港背後地将来ビジョン

これまでの動き

- ・ 令和3年 3月 川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業が国交省直轄により新規事業化
- ・ 令和4年 4月 川内火力発電所跡地におけるサーキュラーパーク九州の実現に向けた連携協定を締結
- 12月 川内宮之城道路建設促進期成会を設立
- ・ 令和5年 1月 阿久根川内道路の網津トンネルが貫通
- 川内港久見崎みらいゾーンの分譲予約の受付を開始
- 7月 本市とサーキュラーパーク九州株式会社が立地協定を締結
- 8月 川内宮之城道路決起大会を開催
- ・ 令和6年 2月 サーキュラーエコノミー実証事業の推進に向けた連携協定を締結
- 4月 川内港国際定期コンテナ航路開設20周年記念式典を開催
- 8月 川内宮之城道路決起大会を開催
- ・ 令和7年 2月 小西安(株)が川内港久見崎みらいゾーンに「南九州事業所鹿児島物流センター」を竣工

川内港背後地将来ビジョン

- 令和5年度に川内港背後地将来ビジョン調査検討事業を実施し、川内港背後地将来ビジョンを検討
- 令和6年度はサーキュラーパーク北側道路整備に着手。測量、設計を実施
- 令和7年度からサーキュラーパーク北側道路整備工事に着手予定
(整備期間：令和7年～9年の3箇年を予定)

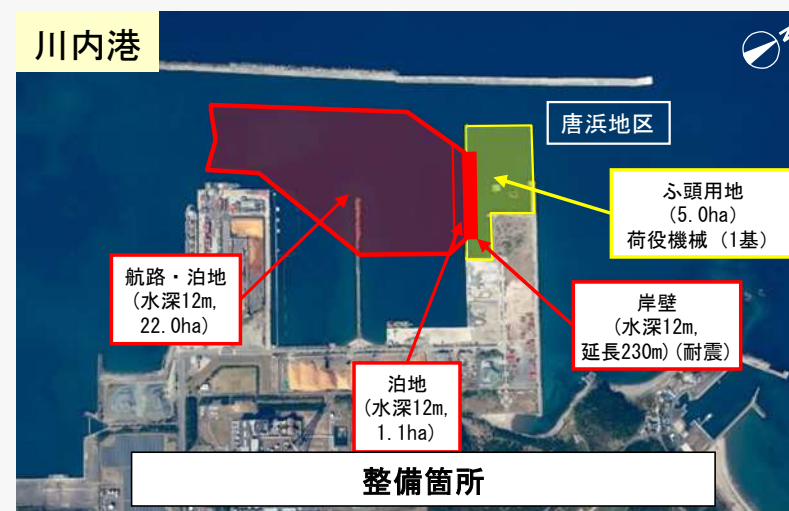


7 国県等の事業動向

(2) 川内港整備の取組み

唐浜地区国際物流ターミナル整備事業の整備促進の取組み

- 令和元年11月 港湾計画が改訂され、水深12mの耐震強化岸壁等が計画に位置付けられた。
- 令和元年11月26日 川内港整備促進期成会設立
- 令和3年3月 唐浜地区国際物流ターミナル整備事業の国土交通省による新規事業化
- 令和4年4月23日 川内港国際物流ターミナル着工式
- 引き続き、本事業の整備促進、早期完成に向け、国土交通省や県に要望していく。
- 港湾関係の必要予算の確保（防災減災、国土強靱化対策の促進）



7 国県等の事業動向

(3) サーキュラーパーク九州

これまでの動き

- ・令和4年 2月 九州電力(株)と「川内発電所の跡地活用に関する基本協定」を締結
- ・令和4年 4月 川内(火力)発電所の廃止
- ・令和4年 7月 川内火力発電所跡地におけるサーキュラーパーク九州の実現に向けた連携協定を締結
(本市、九州電力株式会社、株式会社ナカダイホールディングス、学校法人早稲田大学、株式会社鹿児島銀行)
- ・令和5年 7月 サーキュラーパーク九州(株)の設立(九州電力(株)と(株)ナカダイホールディングスの共同出資)、本市と立地協定の締結
- ・令和6年 2月 サーキュラーエコノミー実証事業の推進に向けた連携協定を締結
(本市、サーキュラーパーク九州(株)、九州電力(株)、鹿児島大学)
- ・令和6年 4月 サーキュラーパーク九州(株)リソーシング事業(再資源化事業)の操業開始
- ・同 新たな町名「サーキュラーパーク一丁目、二丁目」の設定
- ・令和6年 8月 サーキュラーエコノミーに関する車座対話(首相官邸)への市長出席

関連事業等

- サーキュラー研修事業(市委託事業)(令和6年6月～)
- 資源自律経済確立に向けた産官学連携加速化事業委託費(経産省委託事業)
サーキュラーパーク九州(株)を幹事法人とし、本市も共同実施者として参画
(令和6年10月～)
- サーキュラーパーク九州(株)主な連携協定等
(日本通運(株)、城山ホテル鹿児島、ALSOK鹿児島総合警備、(株)グリーナー、
(株)三森屋、山元酒造(株)、鹿児島大学、(株)新菱、AGC(株)、九電グループ)



車座対話の様子



サーキュラー研修の様子

7 国県等の事業動向

(4) 川内港久見崎みらいゾーン開発事業

○分譲用地の面積：16.5ha（工業11.8ha 準工業2.8ha 準住居1.9ha）

【事業目的】

川内港久見崎みらいゾーンは、重要港湾川内港や南九州西回り自動車道に近接した地理的特性や優位性を活かし、SDGs、カーボンニュートラルなどの持続可能な循環経済社会の実現や地域の活性化等を目的としている。

【事業に至った背景】

過疎化が進む久見崎地区においては、従来から地域活性化や荒廃地対策の要望があったことから、県道迂回道路の計画に併せて、具体的な土地利用と地域活性化の構想の検討が始まった。

【分譲の経緯】

- | | |
|---------|------------------|
| ○令和5年1月 | 分譲予約開始 |
| ○令和6年3月 | 造成工事完了、分譲開始 |
| ○令和6年3月 | 3社に分譲決定 |
| ○令和6年7月 | 4社に分譲予約済(R7.3時点) |



7 国県等の事業動向

(5) 南九州西回り自動車道建設

阿久根川内道路(阿久根IC～薩摩川内水引IC間)【延長=22.4km】

■決起大会

令和4年5月21日(薩摩川内市開催)
令和5年7月22日(阿久根市開催)
令和6年5月18日(薩摩川内市開催)
令和7年5月17日(阿久根市開催予定)

■最近の動向(大川IC～湯田西方IC間)

令和5年10月 設計説明会開催
令和5年10月～ 用地幅杭設置
令和6年 4月～ 用地調査開始
令和7年 用地買収開始

■整備の状況

令和5年 8月 網津トンネル完成
令和5年10月 草道トンネルへ名称変更
現在 浜田橋や草道川橋の橋梁工事
湯田地区の地盤改良工事など

■令和7年度

調査設計、用地買収、工事推進



7 国県等の事業動向

(6) 川内宮之城道路

川内港から南九州西回り自動車道を経由し、北薩横断道路までを結ぶ高規格道路

これまでの動き

- ・令和3年 6月 かごしま新広域道路交通計画において、一般広域道路として川内宮之城道路が位置付けられる。
- ・令和4年12月22日 川内宮之城道路建設促進期成会設立
- ・令和5年 8月26日 川内宮之城道路決起大会を初開催
- ・令和7年 1月31日 期成会初となる九州地方整備局長要望

川内宮之城道路建設促進期成会

- 令和4年12月22日設立
- 目的：高規格道路としての建設促進
- 構成：薩摩川内市、伊佐市、さつま町の市長及び町長、議長、商工会議所等の関係団体の代表

川内宮之城道路決起大会

主催：川内宮之城道路建設促進期成会

- 開催日：令和6年8月3日（土）
- 場 所：SSプラザせんだい
- 参加者：約700名
（令和7年度開催予定）
- 開催予定日：令和7年8月
- 場 所：SSプラザせんだい



令和7年1月国への要望活動



令和6年8月決起大会（頑張ろう三唱）



ご清聴ありがとうございました

